

# 自己改革実践状況の報告

～令和5年度の主な取り組みについて～



## 「農業者の所得増大の実現」に向けて

### ■対話運動でニーズに対応

当JA職員が担い手農家を訪問して、栽培技術の提案や補助金活用のご相談などを行うとともに、事業活動への反映につなげる取り組みを進めています。



### ■野菜づくりの技術習得へ

県農林事務所の協力を得ながら、栽培技術の向上と野菜づくりの楽しさを学んでいただくために「野菜づくり塾」を開講しています。



### ■おいしいお米を栽培するために

水稻農家を対象に青空教室を開催し、病虫害駆除や気象条件にあわせた栽培管理方法等について助言・指導を行っています。



## 「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」に向けて

### ■食農教育活動

地域の未来を担う子どもたちに、食を支える農業の役割、農業と生活・社会との関わり、地域の食文化、いのちと健康の尊さなどについて理解を深めてもらうための「食農教育」を、関係機関や地元の農家の皆さんの協力を得ながら行っています。

#### ○こめ作り体験授業

地元の小学5年生を対象に、田植え、稲刈り体験授業を行いました。



#### ○秋の収穫体験

JAとうと体験農場で地元幼稚園・保育園の園児がサツマイモ掘りを体験しました。



#### ○小学校で出前授業

小学校へ訪問して米づくりの出前授業を行いました。



### ■地域貢献活動

- 地元3市および各種団体等への寄付金協力
- 献血活動
- 公共福祉施設への新米寄贈
- 職場体験
- フードドライブ協力
- 交通安全運動
- こども食堂への運営費支援
- 支店協同活動
- 地元3市農業祭
- 管内全小学校への児童向け農業雑誌「ちゃぐりん」寄贈



▲支店協同活動



▲フードドライブ協力



▲献血活動



▲職場体験



▲農業祭